

しらたかの音楽映画祭

2009
7.31fri. 8.1sat. 8.2sun

●会場
白鷹町
交流文化センター
あゆーむ

16:00~17:30
こまどり姉妹
歌謡ショー

小室味噌造り塾

参加費3,000円
協力:すずき味噌店
しらたかの恒例となった「すずき味噌店」での味噌造り体験塾。1年後に参加者皆様のものに届きます。



塾生味噌



7/31(金)

8/1(土)

8/2(日)

9:30~開塾式

10:00~
上映① 71分
こまどり姉妹が
やって来る
ヤア!ヤア!ヤア!

11:15~
こまどり姉妹
トークショー 30分

12:15~14:36
上映② 111分
村の写真集
+トーク 30分

15:00~16:50
上映③ 80分
鳥の色 静かな声
+トーク 30分

17:10~19:40
上映④ 120分
がんばって
いきまっしょい
+トーク 30分

20:00~
交流会
ゲスト紹介+トーク
交流会会場:鮎貝地区公民館ハーモニープラザ

●会場
白鷹町
交流文化センター
あゆーむ

11:00~
「特集」しらたかの芸能映像
*祭文語り*鮎貝獅子舞
*アジア音楽祭 他

17:15~19:15
関口塾
山川塾

がんばっていきまっしょい
公開10周年
がんば会結成10周年記念上映

※各塾とも事前予約が必要です。

9:00~12:00

小室
味噌造り塾

塾3

12:15~14:43
上映⑤ 118分
ナージャの村
+トーク 30分

15:00~16:49
上映⑥ 109分
太郎せんせと
わらしっ子

17:00~閉塾式

山川塾 参加費3,000円

「ちょっと映画をしらたか塾」
上山市出身の山川元監督による映画入門塾。ビデオムービーを作ってみよう。ちょっと脚本を書いてみたい。映画の話ならなんでも聞きたい。そんな人のための、お気軽な映画塾。

関口塾 参加費3,000円

フジテレビ映画プロデューサー・関口大輔さんによる映像プロデュース塾。「踊る大捜査線」「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」などのヒット作を次々生み出して来たプロデュースの極意とは? 夏の大作アニメ「ホッタラケの島 ~遥と魔法の鏡~」の世界アニメの作り方。この塾でしか見られない初出し映像、特別映像などが公開されます。
www.hottarake.jp

こまどり姉妹

昭和13年、北海道の釧路で双子の姉妹として生まれ、幼い頃から流しをして家計を支える。昭和34年「浅草姉妹」でレコードデビュー。その後「三味線姉妹」「ソーラン渡り鳥」など次々とヒットを飛ばし、昭和36年から7年連続してNHK紅白歌合戦に出場を果たす。昭和41年、妹の敏子がステージ上でファンに刺され重傷を負い、更に5年後にがんを冒され闘病生活を送るなどしてしばらく歌手活動を休止していた。しかし、昭和58年に再出発を果たし、デビュー50周年を迎えた現在も華麗なステージを展開している。

磯村一路

1949年、岐阜県生まれ。若松孝二、高橋伴明らの助監督を務めた後、1979年監督デビュー。1993年アルタミラビクチャーズの設立に参加。1998年「がんばっていきまっしょい」でキネマ旬報ベストテン第3位、文化庁芸術選奨文部大臣新人賞など多数の映画賞を受賞。2002年「船を降りたら彼女の島」ではアメリカのInternational Family Film Festivalにおいて長編ドラマ部門賞を受賞。2004年、さだまさし原作の「解夏(げげ)」を監督し大ヒットとなる。最新作の「瞬(またたき)」が間もなく完成予定である。

三原光尋

1964年、京都府生まれ。大阪芸術大学在学中より映像制作をはじめ、「風の王国」「真夏のピタミン」「SLAPHAPPY」で高い評価を得る。その後「燃えよピンポン」「ヒロインにならないうるさ」「あしたはきつこ...」「ドッジGO! GO!」などコメディや青春映画の秀作を撮り続ける。また2004年の「村の写真集」で上海国際映画祭で最優秀作品賞を受賞し、海外からも高い視線を集めた。その後「歌謡曲だよ、人生は」「屋根裏の散歩者」「しあわせのかりり」などコンスタントに作品を発表し続けている。

山川元

上山市出身の映画監督。伊丹十三「ミンボーの女」周防正行「Shall we ダンス?」などの作品に助監督として携わり、「卓球温泉」でメジャーデビュー。史上初の東京都庁ロケを敢行した「東京原産」は、笑って学べる環境映画としてEARTH VISION 地球環境映像祭で最優秀賞を受賞している。

相澤久美

建築家。'97年より「ライフアンドシェルター社」を松野勉と共同主宰。自宅兼事務所の1階「foo」にて、イベント、展覧会など不定期に開催中。'04年から映像作家・茂木綾子と共に、沖繩八重山地方で映画「鳥の色-静かな声」の製作に取り組み、'08年に完成。運営母体となる映画プロダクション「サイレントヴォイスLLP」を芹沢高志と共同設立。「LLPプロジェクト」組合員。

関口大輔

フジテレビジョンの映画事業局映画制作部所属。同世代の矢口史靖と「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」などを企画・製作し邦画界に新しい流れを作る。2006年以降「プレイブストーリー」からアニメのプロデューサーも行う。周防正行監督「それでもボクはやってない」のプロデューサーも手がける。

小室等

「しらたかの音楽映画塾」塾長。アジア国際音楽祭スーパーバイザーとして白鷹町を訪れたのが縁で、白鷹町との強いつながりができる。'03年の国民文化祭地芝居の祭典で小形雄二氏と初めて共演した。その出会いが音楽と映画がコラボレートするこの事業のスタートのきっかけとなった。

小形雄二

(株)ファザーズ・コーポレーション代表取締役。(株)アルタミラビクチャーズ専務取締役。白鷹町ふるさと交流大使、白鷹町大使。「Shall we ダンス?」「タカダワタル的」などプロデュースを手がけるほか、俳優としても活躍。「スウィングガールズ」では車掌役で出演。



こまどり姉妹がやって来る ヤア!ヤア!ヤア!
片岡英子監督のアルタミラビクチャーズ最新作。デビュー50周年を迎えた伝説の姉妹デュオ、こまどり姉妹を追ったドキュメンタリー映画。本イベントでの上映が全国初公開。上映に合わせて本人たちも会場に駆けつけ、トークを聞かせる。



ナージャの村 製作国:1997年日本映画
監督:ペラルーシ 共演:放射能物質の汚染地帯となりドゥチチ村からは300世帯の家族が移住した。が、故郷に執着する6家族は生活を続けている。ドキュメンタリーの写真家、本橋成一が、写真集「無限抱擁」を原案に撮り上げた作品。ペラルーシ共和国と日本の合作映画。音楽:小室等



鳥の色 静かな声
監督:茂木綾子 撮影:ヴェルナー・ベンツェル
製作:サイレントヴォイスLLP(日本)共同製作:ヴェルナー・ベンツェル映画プロダクション(ドイツ)
西表島に住む染織家、石垣昭子とその夫、金星の生活を追いながら、島の環境そのものから豊かな色彩が生まれ出てゆくさまを映し出すとするドキュメンタリー映画。監督茂木綾子はこの映画を通して、今、私たちが決して失ってはならないことがあるのか、静かに問いかけようとしている。プロデューサー相澤久美は少女時代を山形で過ごす。



村の写真集
監督/脚本:三原光尋 出演:藤竜也 海東健
2004年日本映画 配給:「村の写真集」製作委員会
映画「村の写真集」は、美しい自然が今なお豊かに残る徳島県の山間部、池田町、山城町、西祖谷山村などを舞台に、一群の古い写真屋の家族を通して、人と人の絆を描く感動の大作。父と息子の葛藤、村に住む人々との心の通い合い、日本の風景のノスタルジア。どんなに時代が進歩し、コンピュータグラフィックスが発達しても、それではとうとう描き出せない人間そのもののドラマが、ありありと映し出されています。



がんばっていきまっしょい
製作:樹井省志、小形雄二
監督/脚本:磯村一路 主演:田中麗奈
1998年日本映画 製作:フジテレビジョン、ポニーキャニオン、アルタミラビクチャーズ
22年前の四国・松山、高校入学を目前にした樹子は海をいくボードに魅せられ、入学と同時に女子ボート部を設立する。ボート初心者ばかりの女子高校生5人が3年間、ボードのチャックルフォアに打ち込んでいく様や友情、揺らめく心情を綴る。主演は田中麗奈。リーチの透明感あふれる歌声が、映画の中に見事に溶け込んでいる。



太郎せんせとわらしっ子
小嵐太郎の製作 校長先生は馬に乗って「後援化」。1983年白鷹ロケ作品。
監督:若杉実夫 出演:フジテレビジョン、森田隆作 製作:翼プロ
実在の校長先生をモデルにした教師と子供たちの絆を描いた作品。25年前の白鷹の光景に出会える。



しらたかの芸能映像
白鷹町の伝統芸能映像を特集して紹介する。「祭文語り」、「アジア国際音楽祭しらたか」映像他。



チケット料金 こまどり姉妹歌謡ショー 3,000円(7/31) 交流会参加費 2,000円(8/1)
映画鑑賞券 1,000円(1本あたり) ※「太郎せんせとわらしっ子」は無料
4枚セット 3,000円 塾参加費 3,000円
チケット取り扱い
お問い合わせ
白鷹町産業振興課・白鷹町教育委員会・白鷹町観光協会・セイノヤ・ヤマシチ商店・サンセットスタジオ・菖蒲園・他
セイノヤ tel 0238-85-5730 ヤマシチ商店 tel 0238-85-3134 サンセットスタジオ tel 023-624-3511